

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	重症児者デイサービスyes		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 15日		～ 2025年 11月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2025年 10月 15日		～ 2025年 11月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	天井が高く、窓が多いため、明るく開放的な空間。 駐車場スペースを利用して夏場はプールなどもしている。	施設の清掃、物品の消毒等を常に行い、清潔を保っている。 清掃をしながら、不用品の洗い出しをし、室内全体を清潔で広々と使えるように意識している。	保育士、リハビリ職 (PT、OT、ST)の充足。
2	看護職員が一日を通して3名いる。	活動プログラムが固定化しない、子供の特性に合わせて考えている。 子供同士が関わる事が出来るレクリエーションも毎日行っている。	自然豊かな地域であり、お天気の良いときなどはお散歩や公園に出かけている。 地域の児童館などにも足を延ばし、地域の方との交流を進めていきたい。
3			親子参観や保護者様同士の共有の場を引続き作っていききたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	その日の終わりに全員で一日を振り返ることができない。	全スタッフが常勤ではないため、勤務日や終了時間がまちまち。 子育てをしているスタッフもいるため、遅い時間にミーティングが出来ない。 朝は迎え入れの準備、帰りは消毒、清掃がある。	日中の少しの時間を使い、保育や看護師の部門別にミーティングを行う。ミーティングした内容をノートに残し、皆で共有する。 子供の支援に関することは、担当が記録を引続き残していく。 一日の中での気づきなどは、その都度いるスタッフ同士共有
2			
3			